

## 「美馬市まち・ひと・しごと創生総合戦略」改訂案（平成29年3月）に関する 創生会議委員からの意見

- ・ 滞在型インバウンドを推進するためには、事業概要にございますように、地元食材を用いた、美馬市ならではの食事の提供と穴吹川、剣山等の観光資源をフルに活用した、レクリエーションの提供、遊び方の提案、またSNSの積極的有効活用が大事だと思います。
- ・ 一度訪れ、また来たいと思われ、それをブログに発信してもらえるような上記事業、サービスの提供を私も委員として共に考えていきたいと思っています。
- ・ ブルーヴィラあなぶきに対して1億4千万円の税金が使われることにむだになるのではと心配します。どなたに聞いても今までどれだけ資金したかしのに改善が見られないから市の考えが分からないとの意見がほとんどです。
- ・ 従業員のマナーが悪くて今年度は慰労会は油屋でおこないませんでした。外国人の接客の前に責任者を含めてやることのあるのではないですか。
- ・ インバウンド対応環境整備事業として、美馬市の来訪者（外国人含む）の増加を目的とし、地域活性化に繋げる計画としては大賛成です。
- ・ 現状のブルーヴィラあなぶきの状況を見ましても、繁忙期の夏期の宿泊以外の宿泊客をいかにして増やすかが問題であり、ハード面の整備もさることながら、営業面等の内部営業態勢の構築も必要と思います。
- ・ 改修工事につきましても、レストラン主体ではありますが、うだつの町並の再生プロジェクトとリンクさせる等、三好市での宿泊に負けないような宿泊施設の整備が重要と思います。
- ・ 計画は進んでいると思いますが、今後の当施設の運営も含めた総合的かつ抜本的な事業の計画見直しも必要であり、行政、地域民間企業等もバックアップを行い、来訪者の伸びている「あんみつ館」や、うだつの町並の更なる活性化と合わせて、当施設の活性化が進めばと思います。
- ・ ちなみに私も週3回程度、当施設のお風呂に行っております。
- ・ 当施設についても、何か核となるポイントが必要と思います。  
天然温泉ではないが、地元住民の憩いの場でありながら、インバウンドで多くの観光客を誘致し、自然豊かな穴吹を満喫してもらい、四国一の清流の穴吹川に触れてもらう。  
言うのは、簡単ですが、実践し結果を生み出すためには、力強いリーダーシップと運営企業の更なる民営化が必要と思います。
- ・ 今後の清流の郷さんの運営の動向等についても十分議論し共有することで、穴吹の活性化→美馬市の活性化に繋がることを期待しております。

（国の補正予算に伴う改訂であるため、創生会議を開催せず、書面により各委員に意見を求めた。）